





お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を 込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2016 Vol.133



講話「福祉について」



車いす体験(段差の登り体験)



障害者の体験談



視覚障害者体験

諫早市社会福祉協議会は、福祉体験サポーターと共に地域、学校、職場で福祉体験学習の 支援を行っています。

高齢者や障害のある方との交流や車いす体験や視覚障害者体験等に取り組むことで、社会 にはいろいろな方がいることを学び、共に生きていくことの大切さを知り、それぞれの立場 になって支援することができるようになることを目指しています。

本会は、一人ひとりの尊厳が保たれ、子どもから大人までお互いに思いやる心を育み、安 心して暮らすことができるまちづくりの実現に向けて福祉教育活動に取り組んでいます。

ほなみ保育園

ご協力ありがとうございます

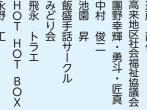
気軽に取り組めるボランティア活動として、自宅、学校・職場などでプルタブと 使用済み切手が集められています。ご協力いただきました皆様をご紹介いたします。

> NPO法人まごころ生活 学童保育上山クラブ

雀荘すみれ

受付期間:平成28年3月1日~平成28年6月30日

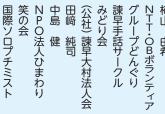
喜々津中学校生徒会 小栗小学校厚生部 NPO法人ひまわり



エスティ・ケアサービス

諫早市高来東児童館 **侚ハウスプランニング長崎**

手作りSHOPユーミン



諫早市小長井支所 有ハウスプラン ニング長崎 九州化成工業㈱

せんだんグランドゴ

船越町自治会

シルバー人材センター

NTT・OBボランティア

ほなみ保育園

学童保育上山クラブの皆さん

熊本地震の被災地へ職員を派遣しました。

本年4月14日・16日に熊本地震で被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

諫早市社会福祉協議会では、熊本地震の被災地支援のため、6月7日~9日熊本県大津町及び益 城町で瓦礫撤去などのボランティア活動に職員2名と、6月11日~15日まで同県益城町災害ボラ ンティアセンターの運営スタッフとして職員1名を派遣しました。

今後も被災地を支援するため、災害ボランティアセンターの運営協力などをしていきます。





〜災害ボランティアセンターとは[、]

被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための 活動拠点のことで、主に地元の社会福祉協議会に設置 されます。なお、本会では7月30日(土)から災害ボ ランティア活動に関心のある方、災害ボランティアセ ンターの運営にご協力いただける方を対象に災害ボラ ンティア養成講座を開催します。詳しくは、本会まで お問い合わせください。

参加職員の声(



地域支援課 原 章 ……………

益城町災害ボランティアセンターの運営スタッ フとして活動しました。地域のつながりを災害時 にも生かせるような取り組みをしていきます。



大津町、益城町でボランティア活動に参加しま した。今回活動したことを生かして、災害時には どのようにすべきか考えながら行動していきたい と思います。

地区内の連携を考える

~地域での支えあいの充実を目指して~

6月30日、諫早市社会福祉協議会は、北小校区社会福祉協議会の役員研修会において「地区内の連携を考える」と題し、地区(校区)社会福祉協議会の現状や、地域福祉活動を進める上での地区内の連携のあり方について話をいたしました。

本研修会は、自治会長、民生委員・ 児童委員など地区社協役員が一堂に会 して行われたもので、34名が参加 し、今後の北小校区内での福祉活動 の推進について話し合われました。





地区(校区)社会福祉協議会

地区(校区)社会福祉協議会(以下、「地区社協」と言います。)は、地域住民が中心となり、地域の福祉課題の解決に向けて活動しています。地域の様々な団体や個人が構成員であり、「地域のつながり」を活かし、住民一人ひとりがお互いに協力し合って福祉の視点を持った地域づくりを進めています。

諫早市内には、20の地区社協が組織されています。

サマーボランティア キャンペーシ2016

参加者募集

子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる『サマーボランティア・キャンペーン』 が今年も開催されています。

だまっていても汗をかく夏。ボランティアでいい 汗流してみませんか?

体験期間 7月1日(金)~9月30日(金)の間で受入 施設の定める期間

体験場所 県内の社会福祉施設等

体験内容・施設利用者とのふれあい、介助等の手伝い

- ・施設行事への参加、協力による利用者とのふれあい
- ・ボランティア団体、当事者団体等との共働活動
- ・その他ボランティア活動

(労力のみの活動は除きます)

その他体験活動の諸経費(ボランティア活動保険、 交通費、昼食代等)は、原則として参加者 の負担となります。

問い合わせ先諫早市社会福祉協議会 地域支援課

平成28年度

諫早市ボランティア連絡協議会総会

6月25日、平成28年度諫早市ボランティア連絡協議 会総会が諫早市社会福祉会館で行われ、登録団体43団 体のうち28団体の参加がありました。

平成27年度事業報告及び決算報告と平成28年度事業 計画及び予算について、審議が活発に行われ承認され ました。

講演会では、災害に対する認識を高めるため、日本防災士会長崎支部長の旭 芳郎氏を迎え、「災害時におけるボランティアの役割」についてご講演いただきました。

参加者は、「災害はいつ起きるかわからないので普段から準備しておく必要がある。7月30日に開催される災害ボランティア養成講座はぜひ参加したい。」と感想を述べられました。



() () ()

ボランティア募集

~使用済み切手整理ボランティア活動~

いつもの生活の中でちょこっと国際協力してみませんか。

諫早市社会福祉協議会では、使用済み切手を送付し、途上国の支援活動に協力しています。市民の皆さまから寄せられた「使用済み切手」の整理をしてくれるボランティアを募集します。



日 時:平成28年8月25日(木)午前10時~午後2時30分

場 所:諫早市社会福祉会館 2階 多目的ホール

活動内容:①使用済み切手を規定の大きさに切る

②整理した使用済み切手を梱包する

対 象:諫早市民

募集人員:20人 (※定員になり次第締め切ります)

申込方法:8月12日(金)までに電話にてお申込みください

申 込 先:電話24-5100

(諫早市社会福祉協議会 地域支援課)

作品募集のお知らせ

諫早市高齢者美術手工芸作品展 出展作品を募集します。

募集作品:書、画、編物、陶芸、写真、手芸、工芸など

展示会場:地域福祉センター上山荘

展示日時: 平成28年10月20日(木)~27日(木)

午前10時~午後4時まで(7日間)

※10月23日は(日)は閉館

作品受付:平成28年9月5日(月)~平成28年9月6日(火)

出品者資格:市内に居住するおおむね65歳以上の人

端上の注意:個人作品は1人1点とする。また、施設入所及び通所

者は、個人と共同作品をあわせて7点までとする。

応募方法: 諫早市社会福祉協議会本所・老人クラブ連合会・ 上山事業所または、諫早市(高齢介護課・各支所・

> 各出張所)に備え付けて ある「出展申込書」に記載 の上、作品と併せてご提出

してください。



問合先

諫早市社会福祉協議会電話 24 - 5100

ボランティア清掃活動

平成28年6月19日(日)諫早市社会福祉会館の周辺を 諫早市シルバー人材センター南諫早地区の皆さんと 諫早市社会福祉協議会職員が清掃活動を行いました。



○8月のふれあい福祉相談

暮らし、財産、権利擁護に関する心配ごとなど、 何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日~金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前 10 時~午後 3 時
		ふれあい福祉相談センター
一次	場所	(諫早市社会福祉会館内)
		【専用電話】23-7022

無料	開設日	8月26日(金)弁護士
専門	開設時間	午後1時30分~4時
相談	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。



社会福祉法人諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ http://isahaya-shakyo.jp
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

障害者相談	開設日	月曜日~金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前8時30分~午後5時
	場所	障害者相談支援センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】 24-5509